



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月25日

東・名

上場会社名 大同特殊鋼株式会社

上場取引所

コード番号 5471

URL <http://www.daido.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 嶋尾 正

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 東 真一郎

(TEL) 052-963-7501

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	119,819	9.1	4,177	△17.5	4,572	△19.5	2,582	△30.8
26年3月期第1四半期	109,845	△7.3	5,066	△13.3	5,682	0.4	3,733	△12.7

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 4,714百万円(△45.3%) 26年3月期第1四半期 8,616百万円(385.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	5.95	—
26年3月期第1四半期	8.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	566,279	268,442	41.1
26年3月期	557,522	267,625	41.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 232,779百万円 26年3月期 232,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	3.00	—	3.50	6.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	238,500	7.4	10,000	△5.3	11,000	△0.3	6,500	△4.0	14.99
通期	490,000	7.0	24,000	26.5	25,000	23.2	16,000	26.8	36.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期1Q	434,487,693株	26年3月期	434,487,693株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	785,422株	26年3月期	783,783株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期1Q	433,703,100株	26年3月期1Q	433,744,948株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足説明資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動から個人消費および鉱工業生産についても弱い動きが見られましたが、設備投資に関しては企業収益の回復を背景に底堅く推移し、回復基調が明確となってまいりました。特殊鋼の主要需要先のうち日系自動車需要については、消費税増税影響と一部新興国での需要減が見られましたが、産業機械関連に関してはインフラ需要を中心に堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は需要環境が回復傾向を続けてきたことから前年同期比99億73百万円増収の1,198億19百万円となりましたが、経常利益についてはエネルギー価格の上昇および前年に計上した為替差益が為替の安定化に伴ってなくなったこと等から、前年同期比11億10百万円減益の45億72百万円となり、四半期純利益は25億82百万円となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

①特殊鋼鋼材

特殊鋼鋼材部門については、自動車向け構造用鋼は消費税引き上げ影響から減少したものの、産業機械向けの軸受製品等が国内外で堅調に推移したことから、前年対比の売上数量は増加いたしました。また、工具鋼製品についても、海外拠点における拡販効果等を受けて前年対比の数量は増加しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の特殊鋼鋼材の売上高は、売上数量の増加を主因として前年対比10.8%増加の489億86百万円となりました。一方、営業利益については、中部電力の値上げによる電力コストの上昇と増産に伴う労務費等の費用が増加したことから、前年同期比3億44百万円減益の4億55百万円となりました。

②機能材料・磁性材料

ステンレス製品については、産業機械およびHDD向け需要が堅調に推移したことから、売上高は増加いたしました。磁材製品に関しても、FAサーボモーターおよびHDD用磁石が安定して推移したことに加え、電動パワステ用モーター磁石が搭載率の上昇等によって拡大した結果、売上高は前年を上回りました。また、高合金製品に関しても、前年の在庫調整局面から回復したことなどから売上高は増加いたしました。粉末製品についても国内外の自動車関連製品が堅調だったことから売上高は増加しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の機能材料・磁性材料の売上高は、ステンレスおよび磁材製品の堅調な需要を主因として前年同期比9.1%増加の386億12百万円となり、営業利益についてもニッケル等の原材料価格の上昇はあったものの、販売数量の増加が寄与したことから前年同期比6億6百万円増益の34億24百万円となりました。

③自動車部品・産業機械部品

自由鍛造品については、好調な航空機エンジン需要に加え、円安を背景としてプラント関連需要が堅調だったことから売上高は増加いたしました。また、型鍛造製品に関しても、東南アジアでのトラック販売減影響は受けましたが、その他地域での需要増と拡販効果等により前期対比の売上高は増加いたしました。エンジンバルブ関連については消費税増税影響を高採算品の増加でカバーした結果、売上高は概ね前期並みとなりました。鋳鋼・精密鋳造品に関しては、産業用途の大型鋳鋼品は減少しましたが、ガソリンエンジンへのターボ搭載率上昇によって関連のタービンホイールおよびタービンハウジング需要が拡大したことから売上高は増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の自動車部品・産業機械部品の売上高は前年同期比7.3%増加の248億7百万円となりましたが、営業利益については産業機械向け製品の内容構成悪化と、渋川工場におけるスラグ処理関連費用を計上した結果、前年同期比11億92百万円減益の62百万円となりました。

④エンジニアリング

エンジニアリング部門については、ASEAN向け熱処理炉などの海外向け売上が堅調だったことなどから、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比7.4%増加の50億77百万円となりました。一方、営業損益については工事内容の内容構成影響等により、前期から1億8百万円改善したものの35百万円の営業損失となりました。

⑤流通・サービス

流通・サービス部門については、不動産関係の請負工事案件が昨年対比で減少したこと等から当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比2.9%減少の23億35百万円となり、営業利益についても前年同期比65百万円減益の2億71百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ87億56百万円増加し5,662億79百万円となりました。総資産の主な増加の内訳と要因は次のとおりです。

・「たな卸資産」の増加67億46百万円…主として生産量の増加に伴う増加。

また、当社グループの当第1四半期連結会計期間末の少数株主持分を含めた純資産額は、前期末に比べ8億16百万円増加し2,684億42百万円となりました。純資産額の主な増加の内訳と要因は次のとおりです。

・「その他有価証券評価差額金」の増加19億96百万円…主として保有株式の時価の上昇による増加。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は41.1%となり、前期末と比べ0.5ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の日本経済は、今後、消費税引き上げの影響が薄れて行く中で回復基調に戻ることが期待されております。特殊鋼の主要需要先である自動車および産業機械市場に関しても、国内自動車販売の底打ちに加え設備投資も緩やかな回復傾向が続いていることから当面は堅調に推移すると考えられますが、一方では、アメリカの金融緩和縮小による影響や中国など新興国経済の成長鈍化など景気下押しリスクも大きく、これらの環境変化による需要動向を注視して行く必要があると考えております。

このような経営環境のなか当社グループにおいては、海外市場への販売強化を進めるとともに知多工場への戦略投資効果の取り込みや磁石・ターボ部品・粉末材料といった成長商品の拡大戦略を推進してまいります。

なお、当期の連結業績につきましては、前回（平成26年4月30日）公表した業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が3,626百万円減少、退職給付に係る負債が298百万円増加し、利益剰余金が2,448百万円減少しております。なお、損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,674	45,849
受取手形及び売掛金	100,719	98,397
たな卸資産	97,746	104,493
その他	9,118	10,219
貸倒引当金	△197	△172
流動資産合計	248,061	258,786
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	61,536	61,575
機械装置及び運搬具(純額)	77,812	77,492
その他(純額)	45,551	46,077
有形固定資産合計	184,900	185,145
無形固定資産		
のれん	163	150
その他	5,761	5,825
無形固定資産合計	5,925	5,975
投資その他の資産		
投資有価証券	81,649	82,216
退職給付に係る資産	28,785	25,815
その他	8,350	8,476
貸倒引当金	△150	△137
投資その他の資産合計	118,634	116,370
固定資産合計	309,460	307,492
資産合計	557,522	566,279

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	76,895	81,782
短期借入金	41,876	37,655
未払法人税等	3,507	662
賞与引当金	6,066	2,616
その他の引当金	543	377
その他	27,570	31,642
流動負債合計	156,460	154,736
固定負債		
社債	30,000	40,000
長期借入金	70,692	70,196
その他の引当金	1,338	1,209
退職給付に係る負債	7,312	7,690
その他	24,093	24,003
固定負債合計	133,437	143,100
負債合計	289,897	297,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	37,172	37,172
資本剰余金	28,542	28,542
利益剰余金	146,079	145,128
自己株式	△370	△371
株主資本合計	211,423	210,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,642	18,639
繰延ヘッジ損益	0	1
土地再評価差額金	1,654	1,654
為替換算調整勘定	1,228	947
退職給付に係る調整累計額	1,203	1,063
その他の包括利益累計額合計	20,729	22,307
少数株主持分	35,472	35,662
純資産合計	267,625	268,442
負債純資産合計	557,522	566,279

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	109,845	119,819
売上原価	92,839	103,315
売上総利益	17,005	16,503
販売費及び一般管理費	11,939	12,326
営業利益	5,066	4,177
営業外収益		
受取利息	33	45
受取配当金	566	648
持分法による投資利益	186	217
為替差益	450	—
その他	309	343
営業外収益合計	1,545	1,255
営業外費用		
支払利息	491	385
為替差損	—	94
その他	437	380
営業外費用合計	929	860
経常利益	5,682	4,572
特別利益		
固定資産売却益	489	—
その他	0	—
特別利益合計	490	—
税金等調整前四半期純利益	6,173	4,572
法人税、住民税及び事業税	646	575
法人税等調整額	1,358	858
法人税等合計	2,005	1,433
少数株主損益調整前四半期純利益	4,167	3,139
少数株主利益	434	556
四半期純利益	3,733	2,582

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,167	3,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,432	2,001
繰延ヘッジ損益	△13	2
為替換算調整勘定	979	△307
退職給付に係る調整額	—	△134
持分法適用会社に対する持分相当額	49	13
その他の包括利益合計	4,448	1,575
四半期包括利益	8,616	4,714
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,898	4,160
少数株主に係る四半期包括利益	718	554

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	特殊鋼鋼材	機能材料・ 磁性材料	自動車部品 ・産業機械 部品	エンジニア リング	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	44,201	35,390	23,120	4,728	2,404	109,845	—	109,845
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	16,312	3,764	6,255	244	2,047	28,625	△28,625	—
計	60,514	39,154	29,376	4,973	4,452	138,471	△28,625	109,845
セグメント利益 又は損失(△)	800	2,818	1,255	△144	337	5,067	△0	5,066

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	特殊鋼鋼材	機能材料・ 磁性材料	自動車部品 ・産業機械 部品	エンジニア リング	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	48,986	38,612	24,807	5,077	2,335	119,819	—	119,819
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	19,122	4,161	8,363	275	2,151	34,074	△34,074	—
計	68,108	42,773	33,171	5,352	4,487	153,893	△34,074	119,819
セグメント利益 又は損失(△)	455	3,424	62	△35	271	4,178	△0	4,177

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足説明資料

平成26年7月25日
大同特殊鋼株式会社

平成27年3月期 第1四半期決算発表

連 結

(1) 当第1四半期のセグメント別売上高

(単位：百万円、%)

	26年6月 第1四半期	(前年同期差)	
		増減額	増減率
特殊鋼鋼材	48,986	4,785	10.8
機能材料・磁性材料	38,612	3,221	9.1
自動車・産業機械部品	24,807	1,687	7.3
エンジニアリング	5,077	348	7.4
流通・サービス	2,335	-68	-2.9
計	119,819	9,973	9.1

(2) 要約連結損益計算書(四半期累計期間)

(単位：百万円、%)

	26年6月 第1四半期	(前年同期差)	
		増減額	増減率
売上高	119,819	9,973	9.1
営業利益	4,177	-888	-17.5
営業外収益	1,255	-290	-
営業外費用	860	-68	-
経常利益	4,572	-1,110	-19.5
特別利益	-	-490	-
特別損失	-	-	-
税引前純利益	4,572	-1,600	-
法人税等	1,433	-572	-
少数株主利益	556	122	-
当期純利益	2,582	-1,150	-30.8

(3) 当第1四半期の経常利益増減要因(前年同期対比)

(単位：億円)

(参考：原料市況)

増益要因	金額	減益要因	金額
1. 販売数量増加	21	1. 原燃料等市況	30
2. 販売価格は正	14	2. 内容構成差他	3
		3. 変動費悪化	1
		4. 固定費の増加	10
		5. 営業外損益	2
計(a)	35	計(b)	46
		差引(a) - (b)	-11

	25年6月 第1四半期	26年6月 第1四半期
H2建値 (千円/t)	27.2	27.9
ニッケル(LME) (\$/lb)	6.78	8.37
モリブデン(MD) (\$/lb)	10.9	13.6

(4) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 26年3月末	当第1四半期 26年6月末	増減	科目	前期 26年3月末	当第1四半期 26年6月末	増減
流動資産	248,061	258,786	10,724	負債	289,897	297,836	7,939
現金	40,674	45,849	5,174	営業債務	76,895	81,782	4,886
営業債権	100,719	98,397	-2,321	有利子負債	143,085	148,403	5,318
たな卸資産	97,746	104,493	6,746	その他	69,916	67,651	-2,265
その他	8,921	10,046	1,125				
固定資産	309,460	307,492	-1,968	純資産	267,625	268,442	816
有形固定資産	184,900	185,145	245	株主資本	211,423	210,472	-951
無形固定資産	5,925	5,975	50	その他の包括利益 累計額	20,729	22,307	1,577
投資その他の資産	118,634	116,370	-2,264	少数株主持分	35,472	35,662	190
資産合計	557,522	566,279	8,756	負債純資産合計	557,522	566,279	8,756